



—地域保全・地域活性化部門—

京都府
農業会議会長賞

越畑農事組合 集落協定

京都市



“地域資源”を上手に魅せる！“棚田”と“そば”で地域活性化に成功！

「棚田こそが地域の資源」と捉え、農地の区画を変えずに農道と水路のみを整備するなど、棚田の景観を守り続け、令和3年度には「つなぐ棚田遺産」に認定されました。地域の特産品そばを使った料理を味わえ、地域のランドマーク的な役割も担う「越畑フレンドパークまつばら」を中心に、特産品ホオズキの栽培や季節に合わせた各種イベントの開催など、地域資源を積極的に活用し、地域活性化に取り組んでいます。



地域の特産品「ホオズキ」

棚田を「ホオズキ」で彩り、耕作放棄を防いでいます。特産品として、都市部にも出荷しています。



越畑フレンドパークまつばら

地元産そばを使った十割蕎麦は、大人気で、年間約2万人が訪れます。



多様な地域イベントを開催

「ハロウィン祭」や「愛宕竹灯籠」など、美しい棚田を会場にしながら様々な地域イベントを開催しています。